

喜びにもなると思われる。出版の遅れたため本書の研究を助けて下さった宮部金吾先生におみせできなかったことが心残りである。

本書は残った校正刷によつて活字を組み、内容は昭和 17 年にできたときと變つていない。ただヤクシマコオトグリの學名の異名としてその後の筆者の意見である *H. pseudopetiolatum* var. *yakusimense* を入れ、また久内清孝氏の「歸化植物」の引用を追加したのと産地のふえたものを少し加えた。しかし其の間、日本のオトギリソウ科植物に関する限り新論文なく、外國のものも筆者の知る限り重要な論文は出版されなかつた。また Type を含む變種及び品種は var. *typicum* Y. Kimura, var. *genuinum* Y. Kimura のような方式をやめて specific epithet をくりかえし author name を略すという方式にかえた。これは第7回國際植物學會の意向に従つたものだし、又、從來からの筆者の意向でもある。但し筆者は forma についてはこれを命名規約にしばらくは *taxon* としてとる事に反對の主張をとつてゐるが本書ではすべて國際命名規約に従つてゐる。そこに多少不徹底なものが残つてゐると思われる。

總説に 76 頁をとつたのは邦産のもの全世界のものに占める位置をはつきりさせ又本書でどのような形質を如何にとりあつたかを各論でくりかえすことを避けるためである。各説では屬、節などで特徴をまとめ種の記載ではこれをくりかえしておらない。モノグラフの記載は、新種記載の際とは様式が變ることは當然と思われる。

奥附の上に正誤表をそえたが、尙誤植が色々あると思われる。今まで氣のついたものは次のようなものである。

Errata 正誤表

頁 page	列 line	誤 for	正 read
27	19	デアリ未ダ	デアリ他ノ型ハ未ダ
27	22	てりはばく科	てりはばく科
27	註	Al. BROWN	AL. BRAUN
124	44圖	var. <i>genuinum</i> MAXIM.	var. <i>Ascyron</i> .
169	9	<small>シムシル</small> 占守島	<small>シムンシム</small> 占守島
234	77圖中	1B	2B
”	”	2B	1B

本書は國立科學博物館の發行で購入希望者は國立科學博物館に申し込まれれば實費 700 圓にて頒布せられるとの事である。但し印刷数の多くないため必ずとはいへぬ由。

大日本植物誌が國家事業として今後なんらかの形式で出版が續けられることを希望し、本書の成立及び出版に努力して下さった中井先生に篤く御禮申し上げる。